

和歌山だよい

平成28年1月号
(2016)



真田庵（九度山町）

CONTENTS

1. 知事メッセージ P1
2. 和歌山県政トピックス P2～P9
3. お知らせ P10～P14
4. ふるさと歳時記 P15～P16

戦国時代の武将として、その名を広く知られた真田幸村。真田庵は、関ヶ原の戦いに敗れた昌幸、幸村父子の隠棲の寺です。この真田幸村が主人公のNHK大河ドラマ「真田丸」が、現在放映中です。是非、御覧ください。



夢は途中

和歌山には、才能がとってもある（と私は思う）のに、和歌山にこだわって和歌山でだけ音楽活動をしているアーティストの人がたくさんいます。そんな中にTONPEIさんがいて、「夢は途中」という素敵な歌があります。

夢は途中、いい言葉です。人は皆「夢」を持っています。でも人生は皆「夢の途中」だと思うのです。弘法大師空海の夢は「衆生を救う」、真言密教によりすべてのものを救うという事だと思います。

そのお大師さんが一生懸命に生きられ、御入定される少し前に、残された言葉があります。「虚空盡き、衆生盡き、涅槃盡きなば、我が願いも盡きなん」。人間だけじゃなくこの世の中の全てを救つてしまったら、我が願いが尽きる。逆にいうと願いはまだまだ尽きていない。だから入定してずっと願い続けるというのがお大師さんあります。まさに「夢はまだ途中」なのです。

夢は、簡単に言うと願いとか、希望だと、あるいは人生の目的とか、といったものになると思いますが、それは簡単に達成されて、はい終わりということではなく、ある程度頑張ったら、もっと先にそれがあって、ずっと追いかけながら、人生はいつも「夢はまだ途中」ということではないかと思います。

私も9年前に和歌山県知事を引き受けさせていただきました。少し傷んでいるように見えた県の勢いを立て直す、これが私の夢であります。

汚職の基であった「入札改革」をしました。財政を立て直しました。県民が力を結集した紀の国わかやま国体・大会は大成功を収め、遅れていたインフラも、この国体の前にかなり整備されてまいりました。企業誘致も産業振興も頑張りました。雇用も経済成長も近畿のビリではもうありません。防災対策や医師確保、危険ドラッグや教育も独自の工夫をしながら、全国の範となる所も出てきました。県庁の職員も頑張って仕事をしてくれ、今や海外に通用する者も出てきました。

ただ、それでもまだまだ和歌山は本当の意味で、県勢が立ち直ったとはあまり思いません。まだまだ県民が一丸となって取り組まなければならぬ課題がたくさんあります。私も含めてまだまだ身を粉にして働くかなければなりません。いつも「夢は途中」なのです。



新春インタビューにて

今月の和歌山県政トピックス

* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●新たな世界遺産が誕生しました！

12月15日、本県に新たな世界遺産が誕生しました。

「みなべ・田辺の梅システム」の世界農業遺産(GIAHS)です。

「みなべ・田辺の梅システム」とは、里山の養分に乏しい斜面を梅林として利用し、その周辺に備長炭の原料となるウバメガシ等の森林を残すことで、崩壊を防ぐとともに保水力を維持し、そこに住むニホンミツバチを受粉に利用しながら、高品質な梅を中心とした栽培が持続的に行われてきたこの地域独特の農業システムです。

そこでは優れた景観が形成され、生物の多様性が保全されるとともに、人々の生活を支え、また絆や文化も育まれました。

この約400年にわたる伝統的な農業の仕組みが、国連食糧農業機関の本部があるイタリア・ローマで開催された「GIAHS運営・科学合同委員会」において、世界的に重要であると認められたのです。

県では、これを絶好の機会と捉え、みなべや田辺の方々と一緒にになって、世界に認められた農業システムを新しい観光のターゲットとして脚光を浴びるよう売り出すことで国内外からの観光客誘致を図るとともに、「梅」という健康に有用な作物を世界に向けて発信することで、さらなる梅の消費拡大に取り組み、地域の活性化につなげていきます。

それと同時に、このシステムを後生に受け継ぎ一層発展させていくためには、伝統技術や文化を将来に伝える若い人材の育成も重要となります。

そのため、产学研官が連携した伝統的な技術や文化を伝承する仕組みづくりのほか、学生の農業体験や都市の若者との交流を推進し、地域の外からも人材の確保ができるよう取り組んでいきます。

なお、国内から同時に申請していた岐阜県長良川上中流域及び宮崎県高千穂郷・椎葉山地域についても認定されました。今回の国内3か所の認定を記念して、1月21日に「世界農業遺産新規地域認定記念シンポジウム」が、農林水産省(東京都千代田区)において開催されますので、御参加ください。詳細は農林水産省のホームページを御覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/151216.html>

<世界農業遺産>

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり発達し、形づくられてきた農業上の土地利用、伝統的な農業とそれに関わって育まれた文化、景観、生物多様性に富んだ、世界的に重要な地域を次世代へ継承することを目的に、国連食糧農業機構(FAO)が2002年から開始したプログラム



●「世界津波の日」が制定されました！～毎年11月5日が「世界津波の日」に～

スマトラ沖地震や東日本大震災など、津波による被害は甚大であり、津波は世界にとって大変重要な問題です。こうした中、毎年11月5日を「世界津波の日」とする決議案が、12月22日(ニューヨーク現地時間)に国連総会で採択されました。

この「世界津波の日」は、本県選出の衆議院議員 二階俊博自由民主党総務会長により提唱されたものであり、安倍晋三首相をはじめ、政府与党一体となって取り組んだ結果が、今回の採択につながったものです。もちろん県も制定の趣旨に賛同し、来県される海外要人などに対し、協力の呼びかけを行ってきました。

11月5日とされたのは、本県広川町出身の偉人である濱口梧陵翁の「稻むらの火」による人命救助と、その後、私財を投じて広村堤防を築堤することにより村の復旧・復興につなげた功績にちなんだことであり、その功績が世界中に広まることは、非常に名誉なことです。



「世界津波の日」の制定により、本県の津波対策が世界から注目されることになります。今後、津波防災先進地として広川町を世界に向けて情報発信することで、防災関係者をはじめ観光客など世界から多くの方々が訪れるよう取り組むとともに、津波防災の先人の名に恥じないよう、引き続き、津波による犠牲者ゼロを目指していきます。

●「和歌山県民歌」がカラオケ配信中

県では、これまで和歌山県民歌を県主催の式典で積極的に歌ってきたほか、県庁への電話の保留音に採用していましたが、「紀の国わかやま国体」の開会式・閉会式で斎唱したところ、県内外から大きな反響がありました。

そのため、県民歌を県内外で知人や友人と一緒になって歌ってもらうことで全国の方々に広く知っていただくため、通信カラオケ企業に働きかけました。その結果、株式会社エクシング(JOYSOUND)からカラオケ配信されることとなり、配信は12月20日から始まっています。また、県民歌がカラオケ配信されるのは、近畿府県では初めてのことです。

県民歌は、「本県の復興につながり、後世に残るものを」という趣旨で一般公募され、文化勲章受章者の佐藤春夫氏が選者となり、平和、勤労、希望にあふれる西川好次郎氏の作品を選定し、「赤とんぼ」などの代表作がある山田耕筰氏が作曲して、昭和23年8月に誕生しました。本県の温暖な気候風土や、和やかな県民気質、文化豊かで勤勉な県民性がよく表現されているとともに、一層の発展を望む誇るべき作品です。

この度のカラオケ配信により、本県と関わられた多くの方々に和歌山を思い起こしていただけた機会となり、本県の知名度アップに一役買うことにつながるものと期待されます。

今後は、業界最大手の株式会社第一興商など他のカラオケ配信会社からの配信を働きかけるとともに、県内小学校の音楽の授業でも取り入れるよう進めていきます。

和 歌 山 県 民 歌	1. ほのぼのと かおる浜木綿 ひに映ゆる 緑の起伏 和歌山は 常春の国 ひとわと ぶんかそ きらのさか わかやま とこはるくに 人の和と 文化を添えて いや更に 伸びよ栄えよ ふるさとは つねに微笑む
	2. 南国の 息吹ゆたかに 野は稔り 街はおどる 和歌山は 幸を生む国 なんごく いぶき のみの ちまた わかやま さちうくに 汗に明け 火花に暮れて いや更に 伸びよ栄えよ ふるさとは つねに微笑む
	3. くろがねの 軌道ゆくところ 黒潮の しぶきはめぐる 和歌山は 明日を呼ぶ国 みのくろしお わかやま あすよくに とこしえの 若さに乗りて いや更に 伸びよ栄えよ ふるさとは つねに微笑む

今月の和歌山県政トピックス

Andante maestoso

The musical score consists of four staves of music for a single instrument. The first staff starts with a forte dynamic (f) and includes Japanese lyrics: ほのぼ のとかおるはま ゆう ひには ゆるみどりのき. The second staff begins with a piano dynamic (p). The third staff starts with a mezzo-forte dynamic (mf). The fourth staff begins with a forte dynamic (f). The lyrics continue throughout the score.

●きのくにロボットフェスティバル2015を開催！

「きのくにロボットフェスティバル」は、子どもたちがものづくりの楽しさを実感し、将来ものづくりに携わる人材として活躍することを期待するとともに、47都道府県で予選会が開催され、子どもたちが目標とする「日本一のロボットコンテスト」となることを目指して平成19年度にスタートしました。

今年で9回目となる本大会を、12月20日に御坊市立体育館において開催しました。



開会式では仁坂知事が、「今年度は、宮崎県で初めて予選会を開催していただくななど、私たちが目指しているロボットの甲子園に一步ずつ近づいている。」と挨拶しました。

今回も、県内外の予選会を勝ち抜いた小中学生による自作ロボットの性能・操作を競う「全日本小学生ロボット選手権」、県内の競技会から選抜された高校生による自作ロボットの性能・操作を競う「きのくに高校生ロボットコンテスト」のほか、スーパーロボットショーなどを実施しました。

小中高校生によるトーナメント競技では、熱戦が繰り広げられ、出場各校から訪れた多くの応援団や観客から、2府9県代表の選手の皆さんに大きな声援が送られました。

競技の合間には、ソフトバンクロボティクス株式会社の感情を持ったパーソナルロボット「Pepper」の実演ショーや、綜合警備保障株式会社の自立走行型ロボット「Reborg-X」によるデモンストレーション、全国高専ロボコン優秀チームによる実演など、最先端のロボットのパフォーマンスに、会場からは大きな歓声が上がっていました。

今後も、より多くの子どもたちが参加できるような大会としていくとともに、開催地である御坊市がものづくり人材育成とロボットのまちとして定着することを目指します。

なお、小学生の部では、和歌山県の代表が見事優勝を果たしました。試合結果は次のとおりです。



◎全日本小中学生ロボット選手権の試合結果

賞	【小学生の部】		【中学生の部】	
	選手名	学校名	選手・チーム名	学校名
優 勝	前川 大和	海南市立巽小学校	岩倉 光佑	(学法)高田学苑高田中学校
第2位	廣畠 匡規	田辺市立田辺東部小学校	大坪 憲弘	大阪市立淡路中学校
第3位	林 洸生	岐阜市立長良小学校	森田 啓史	明石市立魚住東中学校
第3位	中川 昂星	田辺市立会津小学校	上垣 栄季	養父市立大屋中学校
アデア大賞	生地 努	紀の川市立池田小学校	YUUS	橋本市立紀見東中学校
デザイン大賞	柴田 圭輔	神戸市立岩岡小学校	細野 弘二朗	城陽市立南城陽中学校
省エネ大賞	坂地 悠太	新宮市立神倉小学校	折工 直生	湯浅町立湯浅中学校
レスキュー大賞	鈴木 果歩	和歌山市立岡崎小学校	大坪 憲弘	大阪市立淡路中学校
イノベーション大賞	前田 莉玖	奈良市立興東小学校	岩倉 光佑	(学法)高田学苑高田中学校
エンジニアマインド大賞	岩森 璃空	大阪市立豊新小学校	みはま S・M	和歌山県立みはま支援学校中学部
ものづくり大賞	廣畠 匡規	田辺市立田辺東部小学校	吉村 晴也	大和郡山市立片桐中学校
フロンティアスピリット大賞	関本 壮太	紀の川市立池田小学校	吉竹 千咲季	丹波市立柏原中学校
アメージング大賞	谷山 瑞迦	大阪市立豊新小学校	岩島 愛里	高山市立丹生川中学校
ドリーム大賞	中川 昂星	田辺市立会津小学校	チームアトリ I	近畿大学附属和歌山中学校
まいど1号大賞	高峰 璃音	舞鶴市立新舞鶴小学校	瀬野 克基	北島町立北島中学校

◎きのくに高校生ロボットコンテストの試合結果

賞	ボット名	学校名	賞	ボット名	学校名
優勝	α9	県立紀央館高校	フロンティアスピリット大賞	霸掌打々子	県立和歌山工業高校
第2位	α9-2	県立紀央館高校	アメージング大賞	α9	県立紀央館高校
第3位	田工1号	県立田辺工業高校	ドリーム大賞	田工1号	県立田辺工業高校
第3位	霸掌打々子	県立和歌山工業高校	まいど1号大賞	α9-2	県立紀央館高校

●偉人顕彰シリーズ第5弾「医聖 華岡青洲シンポジウム」を開催しました

華岡青洲は、手術による痛みに苦しむ患者を救いたい一心で麻酔薬の開発に取り組み、多くの犠牲を伴いながらも、西欧医学に先駆けること約40年も前に麻酔薬を完成させ、世界で初めて全身麻酔による乳がん摘出手術を成功させました。

現在では、この功績が世界に認められ、米国シカゴにある国際外科学会の「栄誉会館」に華岡青洲に関する資料が展示されています。

今年は、華岡青洲が亡くなって180年を迎える節目であることから、改めてその功績を讃え、現代医療に与えた影響を再認識するとともに、広く全国の方々に知っていただくため、12月5日、明治大学アカデミーホール(東京都千代田区)において、「医聖 華岡青洲シンポジウム～没後180年 和歌山が生んだ麻酔手術の先駆者～」を県と明治大学の主催で開催しました。

このシンポジウムは、県にゆかりのある偉人を顕彰するため、平成23年から毎年開催し好評を博しているもので、今回は第5弾となります。

まず最初に、順天堂大学 酒井シヅ特任・名誉教授から「華岡青洲—日本の外科史に与えた影響—」と題して基調講演をいただき、「青洲は、インフォームドコンセント(治療の説明と同意)を最初に行った医師であり、患者の側に立った治療を行った。」と話されました。



今月の和歌山県政トピックス

続いて、四天王寺大教育学部 曽野洋教授をコーディネーター役に、酒井教授、県立医科大学 畑埜義雄名誉教授、明治大学法学部 阪井和男教授、俳優の三田村邦彦氏、そして仁坂知事がパネリストとなってパネルディスカッションを実施しました。

畠埜名誉教授は、「青洲が開発した麻酔薬は取扱いが難しく、患者をよく観察しながら絶妙な量を投与していた。」と話され、阪井教授は、「青洲は初めて実験による実証を行った人物であり、これは科学の芽生えである。」と紹介されました。俳優の三田村邦彦氏は、「華岡青洲はもう一度やりたい役のひとつ。次は、今日のパネリストの皆さんのお話を役作りに活かしたい。」と話されました。また、仁坂知事は、「和歌山には、人のために尽くし人を助ける風土がある。」と和歌山の偉人をPRしました。



今回も約800人の参加者があり、「華岡青洲のような世界に誇れる医者が、日本から誕生したことを誇りに思う。」などの感想が多く寄せられ、華岡青洲の、そして和歌山県の魅力を広くPRできた一日となりました。

県では今後も、県内外を問わず多くの人に和歌山の偉大な先人の業績を知ってもらい、和歌山への愛着や興味を抱いてもらうための事業を展開していきます。

●津波災害対応実践訓練を実施しました

県では、東日本大震災や紀伊半島大水害の教訓を踏まえ、防災対策全般の総点検を行いました。その中で洗い出されたテーマの一つとして、各種訓練を実践型に見直すことを課題としてきたところです。

平成24年度からは、「津波災害対応実践訓練」として、その名のとおり実際の災害現場で想定される被害状況に対して、その場その時予断なく対応することを基本として実施しています。

今回の訓練では、関係60機関と連携して、南海トラフ地震などの大規模災害に備え、迅速な初動対応と災害対応力強化を図るため、救助救援活動などの訓練を県内各地で実施しました。



今年度は、この訓練では初めてとなる航空自衛隊串本分屯基地へのヘリコプター離発着訓練や海上自衛隊の哨戒ヘリコプターによる被災状況情報伝達訓練など、陸・海・空自衛隊、海上保安庁の全面協力による、大規模なものとなりました。

11月29日午前9時、和歌山県で震度5強～震度7の揺れを観測したとの想定のもと、県職員、関係機関、住民約2,800名がそれぞれの訓練に臨みました。

各訓練地では、本番さながらの緊迫感に満ちた訓練が実施されるとともに、災害対策本部では、災害発生から24時間、72時間後の想定で2回本部会議を開き、その時々に対応するべき課題について整理するとともに、本部長の仁坂知事が指示を発出しました。



さらに、UAV(ドローン)を活用し崩壊箇所を上空から撮影し、被害概要を確認する土砂災害情報収集訓練を初めて実施したほか、県広域防災拠点となる「田辺スポーツパーク」やすさみ町の防災拠点「道の駅すさみ」での物資輸送訓練なども実施しました。

訓練終了後の記者会見において、災害対策本部で指揮を執った知事は、「死者をゼロにするために日々考えて対策をとっていくことが大切だ。」と総括しました。

県では、今後も、有事の際適切な対応が行えるよう各種訓練を継続していきます。

●障害者等用駐車区画の適正利用を推進します！～利用証制度開始～

県では、これまでにも障害者等用駐車区画（車いす使用者用駐車区画、ゆずりあい駐車区画）の適正利用について啓発してきたところですが、中には、疑わしいような自動車が止まっていることも見受けられます。こうしたことから、障害者や難病患者等本当に必要な人がより利用しやすいよう、1月25日から利用証制度を導入します。

この制度は、障害者や難病患者等移動に配慮を要する方に利用証を交付し、障害者等用駐車区画の利用対象者を明確にすることで、同区画の適正利用を推進するものです。移動困難の状況に合わせて5年間の長期用と1年以内の短期用があり、外からでも利用証が分かるように自動車のルームミラーに掲示してもらうようにしています。

「パーキングパーミット制度」と呼ばれるこの制度は、32府県で運用され、利用者の利便性を高める観点から、府県間で相互利用することができます。

利用の対象となる方は、障害者、難病患者、要介護高齢者、妊産婦、けが人等のうち、移動に配慮を要する方で、県庁の障害福祉課や各県立保健所において手続きできます。交付要件や必要書類等、詳細は県のホームページを御覧ください。<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/riyosho.html>



長期用



短期用

●国道42号すさみ串本道路事業着手式（道路中心杭設置式）を開催

国道42号のバイパスである「すさみ串本道路」は、1日も早い完成に向けて調査設計が進められているところです。今後の事業の本格着手に向けて、円滑な推進を祈念し、事業着手式（道路中心杭設置式）を12月12日に開催しました。

この道路は、串本町サンゴ台からすさみ町江住に至る延長19.2kmの自動車専用道路で、昨夏開通した紀勢道すさみ南ICから南進するルートとなっています。

紀南地域唯一の幹線道路である国道42号は、大雨による法面の崩落、台風による越波など災害のリスクが高い箇所があり、巨大地震発生時には、津波の襲来により最大6割の区間が浸水すると予測されています。

すさみ串本道路は予測される津波高を考慮した高さで計画しているため、津波発生時には、一時避難場所として地域の避難活動を支援するほか、救命救急活動に寄与し、災害時における安全性と信頼性を確保します。また、三次救急医療施設である南和歌山医療センターへの搬送時間が短縮されるとともに、搬送時の定時制確保、走行の安定性向上など救急医療活動に寄与します。そのほか、温泉や景勝地など様々な観光地、レジャー施設が点在する沿線の串本町、すさみ町へ京阪神方面からの所要時間が短縮、アクセシビリティが向上することで地域の活性化が期待されます。

県では今後も、早期の完成を関係機関に働きかけていきます。



●大河ドラマ「真田丸」・戦国わかやま誘客キャンペーン実施中！！

本県にゆかりのある真田信繁(幸村)を主人公にした大河ドラマ「真田丸」(作：三谷幸喜 主演：堺雅人)が、今月10日(日)から放送されています。

県及び県観光連盟では、紀北エリア8市町、観光関係団体、JR西日本和歌山支社、南海電鉄、県内主要旅行業者等で『大河ドラマ「真田丸」・戦国わかやま誘客キャンペーン推進協議会』を組織し、真田ゆかりの地はもとより、真田昌幸・幸村父子の生涯の好敵手・徳川ゆかりの地など、紀北エリアで周遊し滞在していただくため、様々な事業を実施しています。

また、真田氏の家紋「六文銭」に、大坂の陣で幸村が着用したとされる鹿の角の兜と鎧、十文字の槍をシルエットで表現するとともに、一見して幸村が和歌山県とゆかりがあるとわかつてもらえるロゴ・デザインも完成しました。

○パンフレット「真田幸村と戦国わかやま物語」

紀北エリアを中心とした、真田ゆかり、徳川ゆかり、戦国ゆかりの各分類で史跡や観光スポットを詳しく紹介するほか、それらをつなぐモデルコースやとっておきの美味しいグルメ・スイーツ、和歌山が誇る特産品等のお土産情報などを紹介しています。

また、協賛施設・店舗で利用できるお得なクーポンや「いざ出陣！戦国わかやまスタンプラリー」の企画も入った内容となっています。

○「いざ出陣！戦国わかやまスタンプラリー」

実施期間は1月10日からの1年間で、スタンプを集め、制覇した4つのコース(①真田ゆかりの地をめぐる②徳川ゆかりの地をめぐる③戦国ゆかりの地をめぐる④紀北の立寄り処をめぐる)の数に応じて応募口数がアップします。現金10万円やペア宿泊券など、豪華賞品が総勢280人に当たります。

パンフレットは、JR西日本の大阪市内、和歌山地区の主要駅、南海電鉄主要駅、近畿地方の「道の駅」などに配置しているほか、専用のホームページからもダウンロードできます。

○専用ウェブページ

パンフレットに掲載している情報に加え、紙面で掲載できなかつた情報を発信しています。イベント情報や旬の観光地情報など、隨時、更新してタイムリーな情報を届けします。<http://www.wakayama-kanko.or.jp/sanadamaru/>

皆さんも是非、戦国わかやまの魅力を体感しながら、素敵な商品をゲットしてください。

なお、同協議会が実施するその他の主な取組は、以下のとおりです。

○企画展『大河ドラマ展』

九度山町が整備する「九度山・真田ミュージアム」内の企画展示エリアに、大河ドラマで使用される小物・衣装や各種説明パネル等を展示(平成28年3月13日～平成29年2月28日)

○特別企画『いざ出陣！戦国わかやまレール＆トレッキング(予定)』

南海高野線、JR和歌山線を利用し、駅から駅までのトレッキングを複数回実施

○旅行情報誌への記事広告掲載

旅行愛好者が購読する「るるぶ(JTB パブリッシング)」の特別号「るるぶ真田丸」、「まっぷる(昭文社)」の特別号「まっぷる真田幸村」に記事広告を掲載



●谷崎潤一郎ゆかりの「ナオミの家」が有田川町に移築完成

「ナオミの家」は、文豪 谷崎潤一郎が「痴人の愛」を執筆した当時に住んでいた神戸市東灘区の住宅の離れで、ヒロインの女性「ナオミ」にちなんで「ナオミの家」と呼ばれてきました。

この家は平成18年に撤去されることが決定していましたが、谷崎潤一郎の研究家である武庫川女子大学たつみ都志教授が保存運動を始め、有田川町出身の則岡宏牟氏が移築協力と資金提供を打診したことから移築が決定しました。

谷崎没後50年となる今年中の完成を目指して則岡氏が所有する有田川町の「和歌山牟三荘」に移築工事が進められ、11月に完成しました。

12月19日には完成式典が催され、同時に一般公開も始まり、初日から県内外の多くのファンが詰めかけました。

今後は、毎週日曜日10時から16時まで無料で一般公開され、ボランティアの語り部によるガイドもあります。

皆さんもこの「ナオミの家」を訪問いただき、当時の空気に触れてみられてはいかがでしょうか。

○痴人の愛

カフェで働いていたナオミを自分好みの女性に育てようとした妻にした男が、やがてナオミに翻弄され破滅するまでを描く。ナオミのモデルは谷崎の最初の妻 千代子の妹・小林せい子。



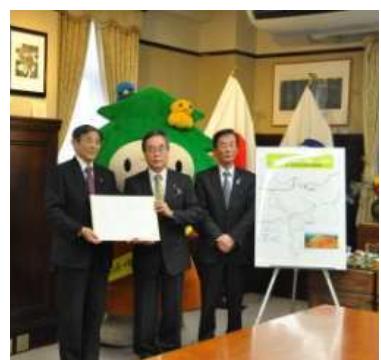
●大学初！桃山学院大学が「企業の森」に係る協定に調印

「企業の森」は、企業や労働組合などの方々に社会環境貢献活動、地域との交流活動の一環として、県内の森林環境保全に様々な形で取り組んでいただく事業です。

これまで、67の企業・団体に参画いただきましたが、この度、大学で初めて桃山学院大学が日高川町で森林保全活動に参画いただくことが決定しました。

全学生の約1割を県出身で占める同大学では、緑化活動等海外体験型のプログラムを進めていますが、国内でも「企業の森」を通して体験型プログラムを充実させることとしています。また、地域再生に大学が取り組むことは、重要な社会貢献、公益活動の一つであるとの考えから参画されることとなりました。

今後、学生の自発的な“学び”のプログラムとして、植栽や下草刈り等の森林保全活動に取り組ますが、自然と触れ合い、地元の方々と交流していただけることを期待しています。



●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の御案内

寄附を通じてふるさと和歌山を御支援いただいている皆様に、今年度から「お礼の品」を拡充しています。お礼の品は、プレミア和歌山の事業者から特別に提供いただいた梅干しや菓子類、飲料などで、1万円以上の御寄附をいただいた方に、魅力的な35品の中からお選びいただいた2品をお送りします。ただし、年度内(4月から翌年3月)におひとり様1回限りとなっています。

例えば、1万円の御寄附をいただいた場合、お礼の品の中には市場価格が5千円を超えるものもありますので、合計1万円以上の商品を選ぶことができます。さらに、ふるさと応援寄附は、住民税などの税金の控除があり、所得税・住民税で8千円の寄附金控除を受けることができますので、大変お得にふるさと和歌山を味わっていただくことができます。

全額控除される寄附金額の上限額
は、家族構成や収入額によって異なります。

なお、1月以降に御寄附をいただいた場合の寄附金控除は、所得税については平成28年の税額から、住民税については平成29年の税額からの控除となります。

ふるさと納税を通して、和歌山県が誇る優良産品(プレミア和歌山)を御堪能ください。

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。皆様のお知り合いの方々にも和歌山に対する思いとともに、ふるさと和歌山応援寄附を御紹介いただければ幸いです。

引き続き和歌山県を応援してくださいますよう、よろしくお願いします。

★お問い合わせ・申込窓口★
〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地
総務部総務管理局税務課
担当 南、嶋村、岡田
電話 073-441-2186(直通)
FAX 073-423-1192
E-mail:furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

○寄附金控除のしくみ

(例)

寄附金 10,000円 の場合		
所得税 約800円	個人住民税 約7,200円	適用下限額 約2,000円
控除額合計 約8,000円		

全額控除される寄附金額の目安

自己負担額 2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の目安は下表のとおりです。

【注意】下表はあくまでも目安としてお考えください。

単身者の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	31,000円
400万円	46,000円
500万円	67,000円
600万円	84,000円
700万円	118,000円
800万円	141,000円
900万円	164,000円
1,000万円	188,000円
1,500万円	394,000円
2,000万円	572,000円

夫婦、子 2人の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	4,000円
400万円	17,000円
500万円	33,000円
600万円	53,000円
700万円	75,000円
800万円	109,000円
900万円	132,000円
1,000万円	157,000円
1,500万円	355,000円
2,000万円	532,000円

2品お選びいただけます！

平成27年度 お礼の品一覧

商品番号 1	商品番号 2	商品番号 3
<p>紀州五代梅の心 紀州南高梅のA級大粒 はちみつ梅干し(個包装) 10粒 紀州南高梅のA級品の4Lサイズのみを使用し独自の製法で一粒一粒大切に、通常のはちみつ梅の約2倍の1ヶ月もの間、漬け込み、熟成させています。まろやかで食べやすく、お茶うけにも最適の梅干しです。 【株東農園】</p>	<p>幸いろいろ (幸梅漬・しそかつお梅) 各 400g 人気の幸梅漬と、しそかつお梅(南高梅)のセットです。 幸梅漬：はちみつ入りの、うす塩風味は「池本」秘伝の美味しさ しそかつお梅：しそとかつおぶしであっさりとまろやかな仕立て 【株池本商店】</p>	<p>紀州産南高梅 はちみつ味(塩分約8%) 500g入り 紀州産の南高梅を国産の蜂蜜で漬け込みました。梅の酸味と蜂蜜の甘さが絶妙です。また、第47回全国推奨観光土産品審査会において農林水産大臣賞を受賞しました。 【いなみの里梅園】</p>
<p>紀州五十五万石木箱 550g 木箱入り単品 紀州南高梅を使用し、昆布出汁で丹念に漬け上げました。まろやかな風味を堪能していただける逸品です。 【河本食品株】</p>	<p>南高梅と梅黒酢セット 福寿梅 250g・永遠 250g 梅黒酢 290ml 紀州産南高梅「ふくじゅ梅」塩分10%(当店人気No.1)。はちみつで漬込んだ「永遠」塩分8%を各250g。南高梅を黒酢で漬け込んだ「梅黒酢」290mlのセットです。 【株紀州本庄うめよし】</p>	<p>紀州の逸品 百花一粒まるの梅 500g なんこううめジャム 200g×2本 紀州産南高梅を塩分7%のうす塩に仕上げた、あまずっぱい梅干しと黄色く熟した南高梅をたっぷり使い、風味豊かに仕上げた梅ジャムのセット。 【紀南農業協同組合】</p>
<p>紀州南高梅 夢葵 彩の舞 240g (16粒) はちみつ梅、しそ漬け梅、桜葉包み梅、昆布包み梅、4つのこだわり梅です。それぞれの味、香り、食感をお楽しみください。 【株紀和農園プロダクツ】</p>	<p>勝喜梅はちみつ仕立て「極」 12包入り 一粒一粒、心をこめて包まれた大粒の梅干しは、すっぱさを抑えた、まろやかな味。ジューシーな梅の果肉とはちみつの甘みが互いを引き立たせます。 勝喜梅、贈答用人気No.1。 【株勝喜梅】</p>	<p>紀州みなべ南高梅 雪どけ 調味梅干(塩分8%) 800g 環境にやさしい農法でつくられた果肉が柔かくとろける南高梅を相性の良いりんご酢とともに甘口に漬け上げた梅干しは絶品です。和歌山県優良産品認定。 【ふたばの梅干】</p>

商品番号 10	商品番号 11	商品番号 12
 <p>紀州南高梅 不動の梅 梅干し(うす塩味)850g</p> <p>紀州産南高梅の中でも大粒で特に良質な梅のみを使用し、一番人気の「うす塩味」に仕上げました。梅干本来の味と程よい甘みで、創業以来、幅広い世代の方に支持されています。</p> <p>【株不動農園】</p>	 <p>100%ピュアジュース 100%ピュアジュース 180ml みかん4本 きよみ・はっさく各3本</p> <p>和歌山県産無添加ストレートジュースです。味が濃く、のどごしすっきり、柑橘のおいしさを飲み比べてください。</p> <p>【株伊藤農園】</p>	 <p>青梅シロップサン紀っす 詰合せ(希釀用)</p> <p>青梅シロップサン紀っす 720ml 1本 おひさまサン紀っす 720ml 1本 「青梅シロップサン紀っす」は、青梅のさわやかな風味と懐かしい甘さ。大粒ロック氷砂糖・蜂蜜で作った安心の梅ジュースです。「おひさまサン紀っす」は、定番サン紀っすに、よい香りの黄色く熟した南高梅の果肉をたっぷり加えました。やさしい味わいです。【横山食品㈱】</p>
商品番号 13	商品番号 14	商品番号 15
 <p>生姜丸しづり Wakayama Ginger Ale 250ml 24本入り</p> <p>和歌山市的情熱農業家が手間暇を惜しまずに入れて育てた新生姜を丸々絞った本格的なジンジャーエールです。ピリッとした生姜特有の喉越しを感じていただけます。</p> <p>【わかやま農業協同組合】</p>	 <p>大師の水 500ml ペットボトル×24本 /1ケース</p> <p>「大師の水」は世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として名高い高野山のふもとで汲み上げた綺麗な水です。軟水(硬度 41mg/L)で、日本茶、紅茶、珈琲、ウィスキーの水割りに好相性です。</p> <p>【紀州紀文会(有)】</p>	 <p>竹清水 高野 500ml ペットボトル 24本入り</p> <p>竹ならではの清涼感とほのかな甘み。和歌山発祥で日本初の「竹」の飲み物。孟宗竹から出来た「竹粉」と世界遺産高野山麓の清水で煎じた飲料。カフェインゼロ・カロリーゼロ・有機 JASマーク付で農薬不使用。</p> <p>【(有)美宝】</p>
商品番号 16	商品番号 17	商品番号 18
 <p>天狗力餅 20個入り</p> <p>出来立てをお召し上がりいただきために、求肥餅と、ふ焼き煎餅を個別包装しております。ふ焼き煎餅の食感と香ばしさが、北海道産小豆のこし餡を包んだ求肥餅の甘さが絶妙です。ふ焼き煎餅でお餅を挟んでお召し上がり下さい。【菓匠 錦花堂】</p>	 <p>くろさわ牧場の アイスクリーム ミルク味 8個</p> <p>放牧育ちの牛たちの生乳を 100% 使用した牧場アイス。素直な新鮮ミルクの風味は、濃厚かつ上品な仕上りです。</p> <p>【農事組合法人 黒沢牧場】</p>	 <p>まるごと田村みかんゼリー セット</p> <p>田村みかんゼリー 94g × 12個 和歌山県有田地域のブランドみかん「田村みかん」を使ったゼリーです。やわらかな弾力の果肉はジューシーで、豊かな甘みが特徴です。</p> <p>【株小南農園】</p>

商品番号19	商品番号20	商品番号21
 <p>紀州銘菓かけろう・柚もなかセット</p> <p>かけろう 20個入・柚もなか 21個入り 口に入れた瞬間ほろりと溶ける優しい銘菓「かけろう」と、自然の風味を損なわぬように伝統の技法で焼き上げた柚あんが特徴の「柚もなか」は数々の賞を受賞し紀州銘菓として御愛顧いただいています。【株福菱】</p>	 <p>プレミア和歌山詰合せ</p> <p>梅グラッセ 5粒×2 梅蜜 120g×1 うめの塩 100g×1 紀州南高梅を砂糖、はちみつのみでじっくり漬け込んだ「梅グラッセ」と芳醇な「梅蜜」のセットに、紀州南高梅の梅酢から作り出した「うめの塩」を特別にセットしました。</p> <p>【(株)ふみこ農園】</p>	 <p>柚梅(ゆうばい)セット</p> <p>古城梅 10ヶ入り むろの袖 10ヶ入り 紀州特産の梅・柚子を形どった一口羊羹です。古城梅には天然しそ・梅肉、むろの柚子には天然柚子を入れています。文左の郷土菓子は種々の材料が良く調和を保ちながらかもし出すほのぼのとした、手作りならではの味です。【文左】</p>
商品番号22	商品番号23	商品番号24
 <p>銀鱗の輝 詰合セット</p> <p>冷凍釜揚げしらす 260g、 ちりめん山椒 240g 化粧箱入り 「釜揚げしらす」は新鮮で良質なしらすを、赤穂の塩で釜ゆでました。「ちりめん山椒」は旨みのある新鮮なちりめんを、風味豊かな湯浅醤油とぶどう山椒で炊きあげました。山椒の実から弾ける、爽やかな辛みと香りが特徴です。【まるとも海産】</p>	 <p>紀州名産 なんば焼</p> <p>なんば焼 300g×3枚 紀州では江戸時代から南蛮国より伝わる焼き蒲鉾です。近海で獲れた魚を主原料に、「すり身」にして昔ながらの製法で丹念に焼き上げており、身は白く弾力があり、加えて魚の素材を生かした、まろやかな味が格別です。</p> <p>【西山蒲鉾店】</p>	 <p>鯨大和煮セット</p> <p>鯨大和煮 200g×3個 昔ながらの味付けにこだわり甘辛く仕上げております。地元で水揚げされた鯨を使用し、常に新鮮な鯨をお客様へ出荷させていただいています。【(有)カネヨシ由谷水産】</p>
商品番号25	商品番号26	商品番号27
 <p>紀州勝浦まぐろCAN (マグロ経済学シリーズ)</p> <p>まぐろ水煮 90g×3缶 まぐろオイル漬け 90g×2缶・ 180g×3缶 まぐろの町、那智勝浦発！！紀州勝浦産生まぐろ(ビンナガマグロ)を使用し、新鮮なままで身をさばいて缶詰にすることで独自の食感と味わいのある缶詰ができました。【勝浦漁業協同組合】</p>	 <p>紀州あせ葉寿司</p> <p>化粧箱 鯖 14個入り 紀州には全国に名産と知られる「南高梅」があります。その味わい、まろやかな南高梅を使用し、また魚は近海ものを厳選し艶やかに焼き上げた寿司飯をあせの葉(イネ科の植物)で一つ一つ丁寧に包みました。</p> <p>【(株)笠一】</p>	 <p>イグの恵みハム・ワインセット</p> <p>あらびき 110g、チョリソ 110g、 ももハム 150g、焼き豚肉 150g 豚肉のやわらかさ、くせのない肉本来の旨みが楽しめるイグタはすさみ町で生まれました。南紀熊野の美しい大自然の中でストレスなく育てられた豚を自社飼育、自社加工にこだわり、熟練職人手作りの本格ハム・ワインをぜひ御賞味ください。【(株)イグファーム】</p>

商品番号28	商品番号29	商品番号30
 <p>和歌山 丸高中華そば 3食入×2セット・4食入×1セット 昭和15年、先代が和歌山市高松で始めた屋台店が発祥。コクがあるのに、さっぱりとした、しょう油ベースのとんこつ味に仕上げました。 【(有)柏木製麺所】</p>	 <p>金山寺味噌 瓊醤 330g×2、450g×1 米・はだか麦・大豆、すべての穀類に麹菌を生育させ、瓜、茄子、紫蘇、生姜の野菜を生のまま漬け込み熟成させています。長期保存が利き、和歌山では、そのまま食べるお味噌(おかげ味噌)として大変重宝されています。 【川善味噌(株)】</p>	 <p>昔造り紀州金山寺味噌 600g×2個 純国産の精選した米、大麦、大豆と赤穂のにがり塩を仕込み塩に使用し、明治39年の創業以来変わらぬ製法でうり・なす・生姜・しそとともに約半年間熟成させたおかげ味噌の逸品。 【(株)やまだ】</p>
商品番号31	商品番号32	商品番号33
 <p>湯浅醤油詰合せ 手作り醤油生醤油濁り醤 720ml 1本、 湯浅たまり 900ml 2本 歴史的な背景を忠実に再現した本醸造生醤油濁り醤 720ml と松材の薪で火入れした手づくり醤油 900mlとの正真正銘手づくり湯浅醤油 3本セット詰合せです。 【(株)角長】</p>	 <p>熊野の塩セット 黒塩・梅塩・ゆず塩 各2個 炭塩 1個 黒塩は南紀熊野灘の海水を汲み上げ、釜で煮詰めて天日干しで仕上げた本格的な手づくり塩です。梅塩・ゆず塩・炭塩も御一緒に色々な味を御賞味ください。 【熊野黒潮本舗】</p>	 <p>大吟醸「熊楠」 720ml 世界一統ゆかりの巨人—南方熊楠の生誕120年に記念して発売した大吟醸酒。南方熊楠・昭和天皇御進講時の句をラベルに、縦型のダンボールケースに入れました。大吟醸の馥郁たる香りとまろやかな味。 【(株)世界一統】</p>
商品番号34	商品番号35	
 <p>大吟醸紀伊国屋文左衛門(黒) 720ml 「2014度モンドセレクション最高金賞受賞」。全量兵庫産「山田錦」を35%まで磨きあげました。極上の上品さと香の繊細さを持つ最高峰の大吟醸です。 【中野B C(株)】</p>	 <p>有田みかんスパークリングワインセット みかんシュワッ酒 330ml 6本 みかんの本格スパークリングワインです。有田で育った美味しいみかんを原料に酵母菌で大切に育てたワインをベースにスパークリングに仕上げました。アルコール度数も6%と飲みやすく、ポンッと開けてそのままお飲みいただける可愛い小瓶も魅力です。 【花野食品】</p>	

イベント情報(1月11日～2月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
1/11	天狗まつり	由良町・興国寺	興国寺 0738-65-0154
1/14 1/15	卯杖祭	和歌山市・伊太祁曽神社	伊太祁曽神社 073-478-0006
1/15	隅田八幡神社管祭り	橋本市・隅田八幡神社	隅田八幡神社 0736-32-0188
1/17	天野の御田祭	かつらぎ町・ 丹生都比売神社	丹生都比売神社 0736-26-0102
1/24	すいせん祭	由良町・ 県立白崎青少年の家	県立白崎青少年の家 0738-65-2351
1/25	初天神	和歌山市・和歌浦天満宮	和歌浦天満宮 073-444-4769
1/27	一足早い節分、 豆まき餅まき	那智勝浦町・補陀洛山寺	補陀洛山寺 0735-52-2523
1/30	まぐろ祭り	那智勝浦町・ 勝浦漁港魚市場	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
1/30	本州最南端の火祭り ・潮岬望楼の芝焼き	串本町・潮岬望楼の芝	串本町観光協会 0735-62-3171
2/6	お燈まつり	新宮市・神倉神社	新宮市観光協会 0735-22-2840
2/7	紀州口熊野マラソン	上富田町	紀州口熊野マラソン事務局 0739-47-0550
2/8	針供養	和歌山市・淡嶋神社	淡嶋神社 073-459-0043



「まぐろ祭り」は、毎年1月末の土曜日、南紀を代表する冬のビッグイベントとして盛大に開催されます。

県内外から観光客がたくさん訪れ、広大な勝浦漁業協同組合の敷地内は多くの人々でいっぱいに埋め尽くされます。

当日水揚げされた新鮮なマグロの即売会のほか、特注の大鍋で作ったマグロ汁やマグロのカブト焼き等が無料でふるまわれ、大変賑わいます。

自然・風物情報(1月中旬～2月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
1月中旬	巨大張り子の登場	田辺市・川湯温泉	熊野本宮観光協会 0735-42-0735
1月中旬	人気者クマのベニ一冬眠	和歌山市・和歌山公園	和歌山城整備企画課 073-435-1044
1月中旬	「藏出しへミカン」初出荷	海南市・下津町	J Aながみね 073-482-6131
1月下旬	スターチスの出荷最盛期	御坊市	J A紀州 0738-22-2480
1月下旬	熊野古道に コセリバオウレン	田辺市・中辺路町	中辺路町観光協会 0739-64-0501
1月下旬	潮干狩り解禁	那智勝浦町・浦神湾	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
1月下旬	ニホンスイセン見頃	串本町・樅野崎灯台周辺	串本観光協会 0735-62-3171
		由良町・ 県立白崎青少年の家	県立白崎青少年の家 0738-65-2351
2月上旬	県庁で紀州雛がお出迎え	和歌山市・県庁	県子ども未来課 073-441-2492
2月上旬	ハウスのいちご狩り始まる	紀の川市・貴志川町	貴志川観光いちご狩り 協会 0736-64-7212
2月上旬	梅林オープン	みなべ町・ 南部梅林、岩代代梅林	みなべ観光協会 0739-72-4949
		田辺市・紀州田辺梅林	紀州田辺観梅協会 0739-22-5300
2月上旬	バイカオウレン咲き始める	田辺市・熊野古道沿い	熊野本宮観光協会 0735-42-0735



串本町樅野崎灯台周辺のスイセンは、
1月～2月上旬にかけて見頃を迎える、
甘い香りも楽しめます。

～編集後記～

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。比較的暖かく、過ごしやすい年末年始となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

はじめに、1月1日は、大きな津波が観測されたとの緊急速報メールを誤って二度配信し、多くの方々に大変な御迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ございません。

この緊急速報メールは、大きな津波を観測した場合に、迅速な避難を呼びかけるため自動配信しているものです。今まで、勘や経験に頼っていた津波の予想をコンピュータを使って実際の海底の隆起がどの位であったかというのを実測した上で、沿岸にどのように津波が押し寄せてくるかというのを解析する世界でも和歌山県にしかないシステムですが、あらかじめ平常時の潮位を入力し忘れたため、このような事態となりました。再発防止に向け、全力で取り組んでいますので、システムへの信用をなくされませんようお願い申し上げます。

さて、昨年は、県史に残るような素晴らしい一年となりました。紙面でもお知らせしましたが、12月も「みなべ・田辺の梅システム」の世界農業遺産認定、和歌山県と深い縁がある11月5日の「世界津波の日」制定と、最後の最後まで嬉しいニュースが続いた年がありました。先月5日から公開の映画「海難1890」も、大変好調です。私も鑑賞しましたが、本当に感動の連続で、自らの危険を顧みず救助に当たる先人の行動は誇りに思いましたし、日本人を救出するトルコの決断に胸を打たれました。まだ映画は公開中ですので、御覧になってない方も是非、見ていただきたいと思います。そして、NHK大河ドラマ「真田丸」も、1月10日から放送開始しています。真田幸村が人生の中で最も長い期間を過ごしたのが九度山町であり、今月号でも御紹介しましたが、様々なキャンペーンを実施予定ですので、和歌山にお越しになって楽しんでいただければと思います。

こうした観光の振興はもとより、今年も「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「国土強靭化計画」に基づき、企業や農業の競争力強化、災害に強い県土づくりなど、まだまだ残された課題の解決に向けて取り組んで参ります。昨年を表す漢字に「安」が選ばれましたが、県民の皆さん的安全・安心な暮らしの実現のため力を注いで参ります。

これから寒さも本格化して参りますが、くれぐれも風邪などひかれませんよう暖かくしてお過ごしください。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

知事室秘書課長 中村 一人

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

2016年(平成28年)1月 NO.93

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022